



10月12日(土)に、今年度2回目のPTA奉仕作業が実施されました。今回は保護者と児童、教職員で約150名の方が集まり、大規模にグラウンド北側の側溝清掃と、高木や植込みの剪定作業、花壇の整美を行いました。おかげで、豪雨に備えるとともに、すっきりとした景観になりました。本当にありがとうございました。



コロナ禍で奉仕作業が出来なかった時は、蜂が大量発生したり、枝葉が飛び出したりして、安全面まで脅かされていました。改めて奉仕作業の大切さに気付かされました。



そして、活動中は、たくさんの「ありがとう！」がいたるところで飛び交っていました。力仕事で身体は疲れますが、気持ちが元気になる活動です。次回もPTA主催で、来年5月に開催予定です。ふるってご参加ください。

ふじきた富士中央小通信では、地域と富士中央小学校の様子を紹介していきます。

第2回学校運営協議会：あいさつの種をまいていこう

10月8日(火)に今年度の第2回学校運営協議会を開催いたしました。

令和6年度前期の学校の様子と、第1回学校評価の結果を委員全員で確認した後、5時間目の授業を参観しました。どの委員からも、子どもたちの良いあらわれとして、生き生きと授業に取り組んでいることが挙げられました。感想を一部紹介いたします。

4年生:国語の授業で話し合いのレベルが高かった、人の意見をよく聞いていた。
4年生:校内の防災倉庫を用いて、実践的な学習が行われていた。(中央小学校は防災時の避難拠点なので、防災倉庫が備えられています)
6年生:英語の授業のレベルが高くて驚いた。教員と外国人教員が一緒に入り指導していて、子どもたちが生き生きと話していた。
特別支援級:先生と子どもの一体感が素晴らしかった。

その後、昨年度からのテーマである「あいさつ運動」について、意見交換をしました。松本地区にお住まいの大村委員からは、「松本地区には190名の児童がいる。子どもたちはもちろん、住民にも目に見える形であいさつを広めていきたい。班長会議で具体的な活動を呼び掛けている。」と意見が出ました。また、望月校長からは、学校内でのあいさつの広がりについて、「学校評価の[進んであいさつをしているか]の項目で、肯定的な回答が前回の66%から大きく伸びて、87%になりました。学校では、毎朝、教員が門や昇降口に立ち、子どもたちにあいさつをしています。委員会活動でも、委員が校内を回り、あいさつをしています。その成果が表れてきたと評価しています。」と報告がありました。

あいさつには、どのようなものを生み出す力があると思われますか?会話が生まれ、信頼関係が生まれ、地域の安全が生まれます。小学校では、これからもあいさつを大切にしていきます。保護者の皆さま、地域の皆さまも子どもたちと一緒に、あいさつの種をまいていってください。

☆ 4年生：中島新道町防災倉庫見学 ☆

9月30日（月）に4年生が中島新道町様の防災倉庫を見学させていただきました。中島公園内に設置されている3台の倉庫を開けていただき、町ではどんなものを用意しているのか、万が一災害が発生した時にどう使うのか等を教えていただきました。また同時に、自分たちも万が一にどう備えるのかを学習しました。金指区長さんからは、富士市内の人口に対する救命救急士さんの人数の話があり、まずは自分たちで助け合わなければならないこと等を教わりました。仲澤防災指導員さんからは「水、電池、ガソリン、3つの満タンがとても大切、家の人にも話そう。」とお話がありました。子どもたちは、メモをとり、しっかりお話を聞いていました。中島新道町の皆さま、富士北地域防災指導員の皆さま、本当にありがとうございました。



☆ 5年生：稲作体験 ☆

5年生が、10月2日（水）に稲刈り、16日（水）に脱穀を体験しました。鎌で稲を刈り、足ふみの千歯こきで脱穀をしました。子どもたちは歓声を挙げながら、あっという間に上達していました。普段、触れることのない稲穂や、もみのついた米にたくさん触れて、充実した体験となりました。お世話になった富士北稲作体験実行委員会の皆さま、JAふじ伊豆の皆さま、本当にありがとうございました。



☆ 登下校見守り活動：毎日ありがとうございます ☆

10月2日に、富士北子ども安全見守り隊の皆さんが、まちづくりセンターで研修会を開催されました。そこで、活動上の留意点や、旗振りについての実技指導などが行われました。この活動は、あたり前のものではなく、子どもの安全のために無償で責任感を持って活動して下さっているものになります。本当にありがとうございます。

また、富士北まちづくり協議会の防犯部会や、交通安全協会富士支部の活動など、様々な方が地域の安心安全のために活動されています。その他にも、ふれあい協力員の登下校見守りグループの方、低学年の保護者さんなど、できる方ができる時に活動して下さっています。

しかし、現状、子どもの登下校について、まだ不安の声を挙げられる保護者さんも少なくありません。もし、見守り活動にご興味がありましたら、小学校の西澤までご連絡をください。

毎朝、久保田内科クリニック近くの信号のない横断歩道で見守りをしてくださっている島崎さんは、「左右の確認をしないで飛び出してしまう子がいるから、左折車や米の宮公園側からの直進車に注意しています。」とおっしゃっていました。島崎さんと子どもたちの間には、「おはよう！おはようございます！」という元気なあいさつが交わされていました。



ふじきた富士中央小通信についてのお問い合わせは、CS ティレクター西澤までよろしくお願いします。

(富士中央小学校 0545-60-1211)